

平成27年度

豊頃づくり

第1回豊頃町議会が3月6日から開催され、平成27年度予算が可決されました。本特集では本年度の町政や予算の概要についてお知らせします。

町制施行50周年の佳節を迎え、あらためて先人の堅忍不拔の開拓精神をもって拓かれた本町の130有余年の歴史の重みと諸先輩各位の惜しみない郷土愛と弛まぬご努力に、心から深く敬意と感謝を申し上げます。今日まで脈々と受け継がれてまいりました。本町の基本理念であります「報徳のおしさと豊頃町」の実現と魅力あふれる「ふるさと豊頃町」のまちづくりの基本指針であり、第4次豊頃町まちづくり総合計画の第4期計画の実現に積極的に取り組み、活力に満ちた安心して暮らせるまちづくりを力強く推進してまいります。

平成27年度当初予算の主な事業

(単位・千円)

■総務関連	11,524
役場庁舎周辺補修改修工事	
■企画関連	5,352
各種交流事業	3,000
協働のまちづくり地域提案支援事業	2,000
産業振興事業	400
住宅用太陽光発電システム導入補助	1,500
町外通勤者助成事業	1,500
危険廃屋解体撤去費補助	13,463
町制施行50周年記念事業	
■保健衛生関連	1,500
墓地内通路舗装工事	18,972
簡易水道施設維持補修事業	117,373
茂岩簡易水道基幹的施設改良事業	250
資源ごみ集団回収活動助成事業	
■福祉関連	159,563
福祉活動拠点施設建設事業	36,000
福祉バス整備事業	2,100
福祉灯油支給事業	3,556
福祉タクシー乗車券交付事業	2,400
いきがい対策事業	5,528
在宅福祉サービス事業	19,836
介護保険指定居宅サービス事業者補助	2,400
グループホーム家賃等助成事業	5,432
コミュニティバス運行業務委託事業	5,800
乳幼児等医療費助成事業	
■農林水産関連	5,200
十勝川河畔林等伐採物処理事業	12,966
多面的機能支払交付金事業	14,875
緊急農地基盤整備事業	14,750
中山間地域対策事業	12,500
農道・明渠維持補修	88,960
道管負担事業	6,800
町有牧野管理用機械購入事業	25,383
畜産担い手育成総合整備事業豊頃地区	15,297
町有林造林事業	7,605
未来につなぐ森づくり推進事業	28,014
林業専用道開設事業	7,605
秋サケ流通対策事業	4,000
堆肥利用高度化緊急支援対策事業補助	4,200
家畜飼養用水緊急支援対策事業補助	4,200
酪農畜産生産基盤強化事業補助	570
種苗中間育成事業補助	650
さけ増殖事業補助	1,500
新規魚種開発事業補助	100
大津港大漁まつり補助	
■商工関連	1,000
消費者購買増進事業補助	1,200
観光協会補助	4,400
とよこ産業まつり補助	1,600
とよこ夏まつり補助	4,000
こうふく観光プロジェクト実施事業補助	
■土木関連	46,500
町道舗装等改修工事	411,331
社会資本整備総合交付金事業(道路)	101,431
社会資本整備総合交付金事業(住宅)	12,655
集会施設駐車場改修工事	3,400
ポケットパーク広場改修工事	
■教育関連	8,901
スクールバス整備事業	3,000
豊頃中学校側溝改修工事	7,726
小学校関連施設改修等	6,258
中学校関連施設改修等	1,772
える夢館はるこれホール備品購入	8,793
給食センター改修事業	4,500
高等学校等就学助成	1,519
姉妹都市交流事業	5,324
全国報徳サミット準備経費補助	600
ふるさと給食事業	
■消防関連	37,126
高規格救急自動車整備事業	2,514
小型動力ポンプ整備事業	

快適で魅力あるまちづくり

住宅環境の整備

住宅環境の整備については、引き続き町営住宅の建設と新規事業として福祉ゾーン構想に基づき高齢者住宅を建設するとともに、町営住宅の適切な維持管理に努めていきます。

道路網の整備

主要な幹線道路及び地域の基幹的道路については、年度別事業計画により改良舗装を進めてきたところですが、幌岡・統内地区の道路改良舗装および新規に中央若葉町の歩道改修を実施するとともに、橋梁長寿命化・路面修繕計画に基づき橋梁補修および路面修繕を継続して実施してまいります。

簡易水道事業

川東のポンプ場や配水池などの施設設備の更新を実施し、良好な水道水の安定供給に努めていきます。

防災対策

津波緊急避難場所への避難訓練など、地域住民に協力をいたいただき、防災・減災対策を推進してまいります。

移住・定住促進対策

賃貸住宅建設助成、住宅取得助成、賃貸住宅家賃助成、更に都市圏での移住PRを継続して実施してまいります。また、引き続き町外通勤者への助成を行うい、町内通勤者への定住促進を図るなど、移住・定住促進対策を積極的に展開してまいります。

公共交通の充実

町民の足として定着している町有バスおよびコミュニティバスの運行は、利用者数も順調に推移しており、今後も利用者要望に柔軟に対応しながら、運行経路や運行時間など利便性の向上に努めてまいります。

また、高齢者等の交通弱者の方々に対する町外病院等への交通確保については、町民ニーズを十分把握し、関係機関や関係団体と協議のうえ、運行方法などを検討してまいります。

会計別当初予算概要

(単位・千円、%)

会計名	27年度予算	26年度予算	増減率
一般会計	4,436,058	4,126,155	7.5
特別会計			
国民健康保険特別会計	681,869	601,909	13.3
介護保険特別会計	405,579	380,283	6.7
後期高齢者医療特別会計	57,003	62,844	△9.3
医療施設特別会計	135,043	149,713	△9.8
簡易水道特別会計	297,209	278,356	6.8
公共下水道特別会計	203,769	207,427	△1.8
小計	1,780,472	1,680,532	5.9
合計	6,216,530	5,806,687	7.1

予算全体の概要

平成27年度一般会計当初予算は、44億3,605万8千円で対前年度比7.5%の増、6特別会計を合わせた全会計総額では、62億1,653万円で対前年度比7.1%の増となりました。

一般会計の歳入について、普通交付税は8,198万5千円減(対前年度比3.8%の減)の20億8,968万5千円、臨時財政対策債は、前年同額の1億2,000万円を見込みました。また、財源不足に充てるための基金取崩として、財政調整基金から1億円の繰入を計上しました。

特別会計については、6特別会計の総額は対前年度比5.9%増の17億8,047万2千円となりました。これは、国民健康保険特別会計の共同事業拠出金の拠出範囲拡大による増、介護保険特別会計の保険給付費の伸び及び簡易水道特別会計の維持補修費の増によるものです。

なお、介護保険については、介護保険事業計画の見直しにより第1号被保険者の基準保険料を現行月額4,664円から4,936円に改正(5.8%の増)する予定です。